

健康経営

ウェルビーイング宣言

株式会社ジェイアール東海ホテルズは、日本の観光産業と地域社会の発展に貢献するために、安心してくつろげる誠実で上質なサービスとお客様の期待を超える価値を提供することを経営理念に謳っています。

実現していくのは私たち自身です。私たち一人ひとりが、心身ともに健康で、生き活きと働きながら能力を如何なく発揮し、誇りとやりがいをもって成長し続けていける環境でなければなりません。

株式会社ジェイアール東海ホテルズは、全社員の心身および社会的な幸福＝ウェルビーイングな状態を目指し、「健康増進」「働きやすさ」「働きがい」の取り組みを積極的に推進していくことを宣言します。

株式会社ジェイアール東海ホテルズ
代表取締役社長 伊藤 彰彦

健康経営体制

従業員の安全衛生管理については、総務部が中心となり、各ホテルの安全衛生委員会とも連携しながら、定期健康診断、ストレスチェック等の各種取り組みを実施してきております。

これまでの取り組みを一層深度化させるため、2023年7月に「ウェルビーイング推進委員会」を設置しました。代表取締役社長が委員長を務め、各ホテルの総務責任者や保健師が委員として参画し、健康保険組合とも連携することによって、幅広い視点から従業員の健康課題を把握し、効果的な対策を推進していくことができる体制を取っております。

重点的に取り組む施策

○定期健康診断の結果を踏まえたフォローアップの充実

労働安全衛生法に基づき年1回の健康診断を全従業員に実施します。また、健診結果に対するフォローアップを行い、従業員の健康維持・増進に取り組むことで、組織の活性化や生産性向上に繋げていきます。

○ストレスチェック受検率の向上

ストレスチェックの実施により、従業員のストレス状況を把握し、従業員自身にもストレスへの気づきを促すことが出来ます。ストレスチェックの内容充実と受検率向上を図ることで、メンタルヘルス不調の未然防止と働きやすい職場づくりを推進します。

○喫煙率の低下

従業員の喫煙率が全国的な水準を上回っていること、また、ホテルによっても喫煙率の高低差があることを課題と認識し、禁煙を希望する社員向けに、禁煙補助剤の購入費用、オンライン禁煙サポートプログラムの費用補助を行うことで、喫煙率低下に取り組めます。

○人間ドック

社員や家族（配偶者）の疾病予防や早期発見のため、各ホテル所在地域の医療機関と人間ドックの提携をしています。受診費用を会社が補助することやオプション検査を充実させることにより、社員の健康維持をサポートします。

健康経営の指標と目標制定

2022、2023 年度の数値は実績値、2024～2025 年度の数値は目標値です。

項目	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%
ストレスチェック受検率	78%	91%	95%	100%
喫煙率	21%	22%	16%	12%

【ジェイアール東海ホテルズ健康経営戦略】

